

「ペットフード用及び肥料用の肉骨粉等の当面の取扱いについて」（平成13年11月1日付け13生畜第4104号農林水産省生産局長・水産庁長官通知）一部改正新旧対照表

改正後	現行
<p>(別紙2)</p> <p>肥料用の肉骨粉等の一時停止の要請の一部解除について</p> <p>1 (略)</p> <p>2 一時停止の要請を解除する事項 (1)～(12) (略)</p> <p><u>(13) 牛に由来する肉骨粉又は当該肉骨粉を原料とする普通肥料(液 体りん酸肥料、混合有機質肥料、化成肥料、配合肥料、吸着複合 肥料、液状複合肥料、家庭園芸用複合肥料、下水汚泥肥料、し尿 汚泥肥料、工業汚泥肥料、混合汚泥肥料、汚泥発酵肥料及び水産 副産物発酵肥料に限る。)の製造及び工場からの出荷</u></p> <p>3 解除に当たっての条件 (1)～(11) (略)</p> <p><u>(12) 2の(13)にかかる製造及び出荷</u> 牛に由来する肉骨粉又は当該肉骨粉を原料とする普通肥料(液 体りん酸肥料、混合有機質肥料、化成肥料、配合肥料、吸着複合 肥料、液状複合肥料、家庭園芸用複合肥料、下水汚泥肥料、し尿 汚泥肥料、工業汚泥肥料、混合汚泥肥料、汚泥発酵肥料及び水産 副産物発酵肥料に限る。)の肥料登録を受けたものであること。</p> <p>4～6 (略)</p>	<p>(別紙2)</p> <p>肥料用の肉骨粉等の一時停止の要請の一部解除について</p> <p>1 (略)</p> <p>2 一時停止の要請を解除する事項 (1)～(12) (略)</p> <p>3 解除に当たっての条件 (1)～(11) (略)</p> <p>4～6 (略)</p>

別添1

豚・馬、家きん及び海産ほ乳動物に由来する肉骨粉等の製造基準

(1)～(6) (略)

別記様式第1号

製造基準適合確認申請書

年 月 日

独立行政法人農林水産消費安全技術センター 理事長 殿

住 所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)

氏 名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 印 (※注)

ペットフード用及び肥料用の肉骨粉等の当面の取扱いについて
(平成13年11月1日付け13生畜第4104号農林水産省生産
局長・水産庁長官連名通知) 別紙2の3の(1)の規定に基づき、
下記の製造事業場が豚・馬、家きん及び海産ほ乳動物由来肉骨粉等
の製造基準に適合していることの確認を求めます。

記

- 1 事業場の名称
- 2 事業場の所在地

備考：製造工程の図面を添付すること。

別添1

豚・馬、家きん及び海産ほ乳動物に由来する肉骨粉等の製造基準

(1)～(6) (略)

別記様式第1号

製造基準適合確認申請書

年 月 日

独立行政法人農林水産消費安全技術センター 理事長 殿

住 所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)

氏 名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 印 (※注)

平成13年11月1日付け13生畜第4104号の規定に基づき、
下記の製造事業場が豚・馬、家きん及び海産ほ乳動物由来肉骨粉等
の製造基準に適合していることの確認を求めます。

記

- 1 事業場の名称
- 2 事業場の所在地

備考：製造工程の図面を添付すること。

※注：氏名を自署する場合にあっては、押印を省略することができる。

別記様式第2号

豚・馬、家きん及び海産ほ乳動物由来肉骨粉等適合確認書	
年 月 日	
豚・馬、家きん及び海産ほ乳動物由来肉骨粉等の供給業者	
代表者 殿	
独立行政法人農林水産消費技術センター 理事長 印	
<u>ペットフード用及び肥料用の肉骨粉等の当面の取扱いについて</u> <u>(平成13年11月1日付け13生畜第4104号農林水産省生産局長・水産庁長官連名通知) 別紙2の3の(1)の規定に基づき、</u> 平成〇年〇月〇日付けで確認申請のあったこのことについて、確認書を交付する。	
記	
1	事業場の名称
2	事業場の所在地
3	確認の品目
4	確認書の有効期間

備考：確認書の有効期間は、発行日から3年間とする。なお、変更届が提出された場合にあっては、この限りではない。

別記様式第3号

--

※注：氏名を自署する場合にあっては、押印を省略することができる。

別記様式第2号

豚・馬、家きん及び海産ほ乳動物由来肉骨粉等適合確認書	
年 月 日	
豚・馬、家きん及び海産ほ乳動物由来肉骨粉等の供給業者	
代表者 殿	
独立行政法人農林水産消費技術センター 理事長 印	
<u>平成13年11月1日付け13生畜第4104号の規定に基づき、</u> 平成〇年〇月〇日付けで確認申請のあったこのことについて、確認書を交付する。	
記	
1	事業場の名称
2	事業場の所在地
3	確認の品目
4	確認書の有効期間

備考：確認書の有効期間は、発行日から3年間とする。なお、変更届が提出された場合にあっては、この限りではない。

別記様式第3号

--

製造基準適合確認申請内容変更届

年 月 日

独立行政法人農林水産消費安全技術センター 理事長 殿

住 所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)
氏 名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 印 (※注)

ペットフード用及び肥料用の肉骨粉等の当面の取扱いについて
(平成13年11月1日付け13生畜第4104号農林水産省生産
局長・水産庁長官連名通知)別紙2の3の((1)、(4)、(7)又
は(10))の規定に基づき、平成〇〇年〇〇月〇〇日付けで確認申
請を行った内容について下記のとおり変更が生じたので、同規定に
より届け出ます。

記

- 1 変更した内容
- 2 添付書類
- 3 変更した年月日
平成〇〇年〇〇月〇〇日

備考：変更した内容に係る書類を添付すること。
※注：氏名を自署する場合にあっては、押印を省略することができる。

別記様式第4号
(豚・馬由来残さ供給管理票の記載例)

豚・馬由来残さ供給管理票

製造基準適合確認申請内容変更届

年 月 日

独立行政法人農林水産消費安全技術センター 理事長 殿

住 所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)
氏 名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 印 (※注)

平成13年11月1日付け13生畜第4104号の規定に基づき、
平成〇〇年〇〇月〇〇日付けで確認申請を行った内容について下記
のとおり変更が生じたので、同規定により届け出ます。

記

- 1 変更した内容
- 2 添付書類
- 3 変更した年月日
平成〇〇年〇〇月〇〇日

備考：変更した内容に係る書類を添付すること。
※注：氏名を自署する場合にあっては、押印を省略することができる。

別記様式第4号

豚・馬由来残さ供給管理票

豚・馬由来残さの供給業者の氏名又は名称及び住所	〇〇〇〇株式会社 〇〇県〇〇市〇〇町 〇丁目〇番〇号 管理者の職名・氏名 印
供給先の事業場の名称及び住所	〇〇〇〇株式会社〇〇工場 〇〇県〇〇市〇丁目〇番〇号
供給する残さの種類	豚内臓、豚骨
出荷年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日
出荷数量	1, 000 k g

豚・馬由来残さの供給業者の氏名又は名称及び住所	〇〇〇〇株式会社 東京都千代田区霞が関 〇丁目〇番〇号 管理者の職名・氏名 印
供給先の事業場の名称及び住所	〇〇〇〇株式会社〇〇工場 〇〇県〇〇市〇丁目〇番〇号
供給する残さの種類	豚内臓、豚骨
出荷年月日	平成13年11月〇〇日
出荷数量	1, 000 k g

別記様式第5号
(肉骨粉等供給管理票の記載例)

別記様式第5号

肉骨粉等供給管理票

肉骨粉等供給管理票

肉骨粉等供給業者の氏名又は名称及び住所	〇〇〇〇株式会社 〇〇県〇〇市〇〇町 〇丁目〇番〇号
---------------------	----------------------------------

肉骨粉等供給業者の氏名又は名称及び住所	〇〇〇〇株式会社 東京都千代田区霞が関 〇丁目〇番〇号
---------------------	-----------------------------------

	管理者の職名・氏名 印
製造事業場の名称及び住所	〇〇〇〇株式会社〇〇工場 〇〇県〇〇市〇丁目〇番〇号
供給する肉骨粉等の種類	肉骨粉（鶏）
供給する肉骨粉等の名称	チキンミール1号
出荷年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日
荷姿、出荷数量	500kg TB袋、2袋 計 1,000kg

受入年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日
荷姿、荷受数量	500kg TB袋、2袋 計 1,000kg
荷受業者の氏名又は名称及び住所	〇〇〇〇株式会社 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番 〇号 管理者の職名・氏名 印

	管理者の職名・氏名 印
製造事業場の名称及び住所	〇〇〇〇株式会社〇〇工場 〇〇県〇〇市〇丁目〇番〇号
供給する肉骨粉等の種類	肉骨粉（鶏）
供給する肉骨粉等の名称	チキンミール1号
出荷年月日	平成13年11月〇〇日
荷姿、出荷数量	500kg TB袋、2袋 計 1,000kg

受入年月日	平成13年11月〇〇日
荷姿、荷受数量	500kg TB袋、2袋 計 1,000kg
荷受業者の氏名又は名称及び住所	〇〇〇〇株式会社 東京都港区青山〇丁目〇番〇号 管理者の職名・氏名 印

備考：1 供給する肉骨粉等の種類欄には、由来する動物種を具体的に記載すること。

2 記入上の注意

太枠線上段は、原料供給者が記入すること。

〃 下段は、最終荷受者が記入すること。

別添2 (略)

別記様式第6号

製造基準適合確認申請書

年 月 日

独立行政法人農林水産消費安全技術センター 理事長 殿

住 所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)

氏 名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 印 (※注)

ペットフード用及び肥料用の肉骨粉等の当面の取扱いについて
(平成13年11月1日付け13生畜第4104号農林水産省生産
局長・水産庁長官連名通知) 別紙2の3の(4)の規定に基づき、
下記の製造事業場が蒸製した骨粉、蹄粉又は角粉の製造基準に適合していることの確認を求めます。

記

1 事業場の名称

2 事業場の所在地

備考：製造工程の図面及びボイラー及び圧力容器安全規則（昭和47年労働省令第33号）第56条に基づく第1種圧力容器設置届（写

備考：1 供給する肉骨粉等の種類欄には、由来する動物種を具体的に記載すること。

2 記入上の注意

太枠線上段は、原料供給者が記入すること。

〃 下段は、最終荷受者が記入すること。

別添2 (略)

別記様式第6号

製造基準適合確認申請書

年 月 日

独立行政法人農林水産消費安全技術センター 理事長 殿

住 所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)

氏 名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 印 (※注)

平成13年11月1日付け13生畜第4104号の規定に基づき、
下記の製造事業場が蒸製した骨粉、蹄粉又は角粉の製造基準に適合していることの確認を求めます。

記

1 事業場の名称

2 事業場の所在地

備考：製造工程の図面及びボイラー及び圧力容器安全規則（昭和47年労働省令第33号）第56条に基づく第1種圧力容器設置届（写

し)を添付すること。

※注：氏名を自署する場合にあっては、押印を省略することができる。

別記様式第7号

蒸製した骨粉、蹄粉又は角粉適合確認書

年 月 日

蒸製した骨粉、蹄粉又は角
粉の供給業者

代表者 殿

独立行政法人農林水産消費技術センター 理事長 印

ペットフード用及び肥料用の肉骨粉等の当面の取扱いについて
(平成13年11月1日付け13生畜第4104号農林水産省生産
局長・水産庁長官連名通知)別紙2の3の(4)の規定に基づき、
平成○年○月○日付けで確認申請のあったこのことについて、
確認書を交付する。

記

- 1 事業場の名称
- 2 事業場の所在地
- 3 確認の品目
- 4 確認書の有効期間

備考：確認書の有効期間は、発行日から3年間とする。なお、変更届
が提出された場合にあっては、この限りではない。

別記様式第8号

し)を添付すること。

※注：氏名を自署する場合にあっては、押印を省略することができる。

別記様式第7号

蒸製した骨粉、蹄粉又は角粉適合確認書

年 月 日

蒸製した骨粉、蹄粉又は角
粉の供給業者

代表者 殿

独立行政法人農林水産消費技術センター 理事長 印

平成13年11月1日付け13生畜第4104号の規定に基づき、
平成○年○月○日付けで確認申請のあったこのことについて、
確認書を交付する。

記

- 1 事業場の名称
- 2 事業場の所在地
- 3 確認の品目
- 4 確認書の有効期間

備考：確認書の有効期間は、発行日から3年間とする。なお、変更届
が提出された場合にあっては、この限りではない。

別記様式第8号

(原骨等供給管理票の記載例)

原骨等供給管理票

骨、蹄又は角の供給業者の氏名又は名称及び住所	〇〇〇〇株式会社 〇〇県〇〇市〇〇町 〇丁目〇番〇号 管理者の職名・氏名 印
事業場の名称及び住所	〇〇〇〇株式会社〇〇工場 〇〇県〇〇市〇丁目〇番〇号
供給する原料の種類	骨
出荷年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日
出荷数量	1, 000 k g

この原料には、BSE患者及びBSE疑似患者由来のもの並びに牛の特定危険部位は混入していません。

別記様式第9号

(蒸製骨粉類供給管理票の記載例)

原骨等供給管理票

骨、蹄又は角の供給業者の氏名又は名称及び住所	〇〇〇〇株式会社 東京都千代田区霞が関 〇丁目〇番〇号 管理者の職名・氏名 印
事業場の名称及び住所	〇〇〇〇株式会社〇〇工場 〇〇県〇〇市〇丁目〇番〇号
供給する原料の種類	骨
出荷年月日	平成13年12月〇〇日
出荷数量	1, 000 k g

この原料には、BSE患者及びBSE疑似患者由来のもの並びに牛の特定危険部位は混入していません。

別記様式第9号

蒸製骨粉類供給管理票

蒸製した骨粉、蹄粉又は角粉の供給業者の氏名又は名称及び住所	〇〇〇〇株式会社 〇〇県〇〇市〇〇町 〇丁目〇番〇号 管理者の職名・氏名 印
製造事業場の名称及び住所	〇〇〇〇株式会社〇〇工場 〇〇県〇〇市〇丁目〇番〇号
供給する蒸製した骨粉、蹄粉又は角粉の種類	蒸製骨粉
供給する蒸製した骨粉、蹄粉又は角粉の名称	2 1 蒸製骨粉
出荷年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日
荷姿、出荷数量	5 0 0 k g T B袋、2袋 計 1, 0 0 0 k g

受入年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日
荷姿、荷受数量	5 0 0 k g T B袋、2袋 計 1, 0 0 0 k g

蒸製骨粉類供給管理票

蒸製した骨粉、蹄粉又は角粉の供給業者の氏名又は名称及び住所	〇〇〇〇株式会社 東京都千代田区霞が関 〇丁目〇番〇号 管理者の職名・氏名 印
製造事業場の名称及び住所	〇〇〇〇株式会社〇〇工場 〇〇県〇〇市〇丁目〇番〇号
供給する蒸製した骨粉、蹄粉又は角粉の種類	蒸製骨粉
供給する蒸製した骨粉、蹄粉又は角粉の名称	2 1 蒸製骨粉
出荷年月日	平成13年12月〇〇日
荷姿、出荷数量	5 0 0 k g T B袋、2袋 計 1, 0 0 0 k g

受入年月日	平成13年12月〇〇日
荷姿、荷受数量	5 0 0 k g T B袋、2袋 計 1, 0 0 0 k g

荷受業者の氏名又は名称及び住所

〇〇〇〇株式会社
〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号

管理者の職名・氏名 印

荷受業者の氏名又は名称及び住所

〇〇〇〇株式会社
東京都港区青山〇丁目〇番〇号

管理者の職名・氏名 印

記入上の注意

太枠線上段は、原料供給者が記入すること。
〃 下段は、最終荷受者が記入すること。

別添 3 (略)

別記様式第 10 号

製造基準適合確認申請書

年 月 日

独立行政法人農林水産消費安全技術センター 理事長 殿

住 所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)
氏 名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 印 (※注)

ペットフード用及び肥料用の肉骨粉等の当面の取扱いについて
(平成13年11月1日付け13生畜第4104号農林水産省生産
局長・水産庁長官連名通知) 別紙2の3の(7)の規定に基づき、
下記の製造事業場がアルカリ処理した液状肥料の製造基準に適合していることの確認を求めます。

記

1 事業場の名称

記入上の注意

太枠線上段は、原料供給者が記入すること。
〃 下段は、最終荷受者が記入すること。

別添 3 (略)

別記様式第 10 号

製造基準適合確認申請書

年 月 日

独立行政法人農林水産消費安全技術センター 理事長 殿

住 所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)
氏 名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 印 (※注)

平成13年11月1日付け13生畜第4104号の規定に基づき、
下記の製造事業場がアルカリ処理した液状肥料の製造基準に適合していることの確認を求めます。

記

1 事業場の名称

2 事業場の所在地

備考：原料及び生産工程の概要を添付すること。
※注：氏名を自署する場合にあっては、押印を省略することができる。

別記様式第11号

アルカリ処理した液状肥料適合確認書

年 月 日

アルカリ処理した液状
肥料の供給業者
代表者 殿

独立行政法人農林水産消費技術センター 理事長 印

ペットフード用及び肥料用の肉骨粉等の当面の取扱いについて
(平成13年11月1日付け13生畜第4104号農林水産省生産
局長・水産庁長官連名通知) 別紙2の3の(7)の規定に基づき、
平成〇年〇月〇日付けで確認申請のあったこのことについて、確認
書を交付する。

記

- 1 事業場の名称
- 2 事業場の所在地
- 3 確認の品目
- 4 確認書の有効期間

備考：確認書の有効期間は、発行日から3年間とする。なお、変更届
が提出された場合にあっては、この限りではない。

2 事業場の所在地

備考：原料及び生産工程の概要を添付すること。
※注：氏名を自署する場合にあっては、押印を省略することができる。

別記様式第11号

アルカリ処理した液状肥料適合確認書

年 月 日

アルカリ処理した液状
肥料の供給業者
代表者 殿

独立行政法人農林水産消費技術センター 理事長 印

平成13年11月1日付け13生畜第4104号の規定に基づき、
平成〇年〇月〇日付けで確認申請のあったこのことについて、確認
書を交付する。

記

- 1 事業場の名称
- 2 事業場の所在地
- 3 確認の品目
- 4 確認書の有効期間

備考：確認書の有効期間は、発行日から3年間とする。なお、変更届
が提出された場合にあっては、この限りではない。

別記様式第 1 2 号

(肉かす原料供給管理票の記載例)

肉かす原料供給管理票

肉かすの供給業者の氏名又は 名称及び住所	〇〇〇〇株式会社 〇〇県〇〇市〇〇町 〇丁目〇番〇号 管理者の職名・氏名 印
事業場の名称及び住所	〇〇〇〇株式会社〇〇工場 〇〇県〇〇市〇丁目〇番〇号
供給する肉かすのロット番号 等	1 5 1 2 1 0 A
出荷年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日
出荷数量	1, 0 0 0 k g

この原料には、B S E 患畜及びB S E 疑似患畜由来のもの並び
に牛の特定危険部位は混入していません。

別添 4 (略)

別記様式第 1 2 号

肉かす原料供給管理票

肉かすの供給業者の氏名又は 名称及び住所	〇〇〇〇株式会社 東京都千代田区霞が関 〇丁目〇番〇号 管理者の職名・氏名 印
事業場の名称及び住所	〇〇〇〇株式会社〇〇工場 〇〇県〇〇市〇丁目〇番〇号
供給する肉かすのロット番号 等	1 5 1 2 1 0 A
出荷年月日	平成 1 5 年 1 2 月 〇〇 日
出荷数量	1, 0 0 0 k g

この原料には、B S E 患畜及びB S E 疑似患畜由来のもの並び
に牛の特定危険部位は混入していません。

別添 4 (略)

別記様式第13号

製造基準適合確認申請書

年 月 日

独立行政法人農林水産消費安全技術センター 理事長 殿

住 所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)
氏 名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 印 (※注)

ペットフード用及び肥料用の肉骨粉等の当面の取扱いについて
(平成13年11月1日付け13生畜第4104号農林水産省生産
局長・水産庁長官連名通知)別紙2の3の(10)の規定に基づき、
下記の製造事業場が肉骨粉の焼却灰及び炭化物の製造基準に適合し
ていることの確認を求めます。

記

- 1 事業場の名称
- 2 事業場の所在地

備考：処理能力が確認できる焼却・炭化施設の設計図、製造工程の図
面等を添付すること。

※注：氏名を自署する場合にあつては、押印を省略することができる。

別記様式第14号

肉骨粉の焼却灰及び炭化物適合確認書

年 月 日

肉骨粉の焼却灰及び炭化物

別記様式第13号

製造基準適合確認申請書

年 月 日

独立行政法人農林水産消費安全技術センター 理事長 殿

住 所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)
氏 名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 印 (※注)

平成13年11月1日付け13生畜第4104号の規定に基づき、
下記の製造事業場が肉骨粉の焼却灰及び炭化物の製造基準に適合し
ていることの確認を求めます。

記

- 1 事業場の名称
- 2 事業場の所在地

備考：処理能力が確認できる焼却・炭化施設の設計図、製造工程の図
面等を添付すること。

※注：氏名を自署する場合にあつては、押印を省略することができる。

別記様式第14号

肉骨粉の焼却灰及び炭化物適合確認書

年 月 日

肉骨粉の焼却灰及び炭化物

の供給業者

代表者 殿

独立行政法人農林水産消費技術センター 理事長 印

ペットフード用及び肥料用の肉骨粉等の当面の取扱いについて
(平成13年11月1日付け13生畜第4104号農林水産省生産
局長・水産庁長官連名通知)別紙2の3の(10)の規定に基づき、
平成〇年〇月〇日付けで確認申請のあったこのことについて、確認
書を交付する。

記

- 1 事業場の名称
- 2 事業場の所在地
- 3 確認の品目
- 4 確認書の有効期間

備考：確認書の有効期間は、発行日から3年間とする。なお、変更届
が提出された場合にあつては、この限りではない。

の供給業者

代表者 殿

独立行政法人農林水産消費技術センター 理事長 印

平成13年11月1日付け13生畜第4104号の規定に基づき、
平成〇年〇月〇日付けで確認申請のあったこのことについて、確認
書を交付する。

記

- 1 事業場の名称
- 2 事業場の所在地
- 3 確認の品目
- 4 確認書の有効期間

備考：確認書の有効期間は、発行日から3年間とする。なお、変更届
が提出された場合にあつては、この限りではない。